

各 位

株式会社大和証券グループ本社

## 米州開発銀行が発行する 「EYE（教育・若年層支援・雇用支援）ボンド」引き受けのお知らせ

このたび株式会社大和証券グループ本社傘下の大和証券キャピタル・マーケッツアメリカ Inc.は、米州開発銀行（格付 Moody's: Aaa /S&P: AAA）（英語名称：Inter-American Development Bank、以下「IDB」）の EYE ボンド（以下「当債券」）の引き受け主幹事を務めましたので、その概要についてお知らせいたします。当債券は全額大樹生命保険株式会社様にご購入頂きました。

IDB は中南米・カリブ加盟諸国の経済・社会発展に貢献することを目的とする国際開発金融機関です。当債券の「EYE」は、教育（Education）、若年層（Youth）、雇用（Employment）を指しており、調達した資金は、IDB が行う EYE プロジェクトに充当され、他のプロジェクトと同様に、持続可能な経済成長や貧困の削減、社会的公正を促進することを目的としています。当該プロジェクトは、特に教育・若年層支援・雇用支援の分野に注力しているのが特徴です。IDB は人的資本の形成に関し、幼年期の保育から正規の小・中・高等学校教育、更に、職業訓練を通じ学校から職場への移行を容易にするための就労支援プログラムまでを網羅する「ライフサイクル・アプローチ」を採用しており、幾つかの重要な介入の段階を通じて青少年の社会参加を促進させ、中南米・カリブ海加盟諸国の生産性向上に貢献しています。

大和証券グループは、2018年にSDGs推進委員会を設置し、経営戦略の根底にSDGsの観点を取り入れると共に、持続可能な社会の実現に資する商品・サービスの提供に努めてまいりました。2021年5月には、経営ビジョン“2030Vision”を策定・公表し、「貯蓄からSDGsへ」をコアコンセプトに、資金循環の仕組みづくりを通じたSDGsの実現を目指しています。当債券の引き受けはそうした取組みの一環であり、今後も当社グループは、サステナブルで豊かな社会の創造に向けて貢献してまいります。

### 当債券の概要

発行体	米州開発銀行
発行額	50 百万オーストラリア・ドル
期間	1.5 年（2023 年 8 月 10 日償還）
表面利率	0.85%
主幹事	大和証券キャピタル・マーケッツアメリカ Inc.

以 上

（ご参考）大和証券グループのSDGsに関する取組み：

[https://www.daiwa-grp.jp/sdgs/?cid=ad\\_eir\\_sdgspress](https://www.daiwa-grp.jp/sdgs/?cid=ad_eir_sdgspress)